

自己評価及び外部評価結果

1. 事業所概要

事業所番号	3190200810	実施年度	令和7年度
法人名	医療法人真誠会		
事業所名	グループホームこもれび		
所在地	(683 -0009) 米子市観音寺新町 1-10-6		
サービス種別	<input type="checkbox"/> 認知症対応型共同生活介護	定員	計 9名
	<input type="checkbox"/> 介護予防認知症対応型共同生活介護	ユニット数	1ユニット
自己評価作成日	令和8年2月1日	評価結果 市町村受理日	令和8年2月25日

2. 運営推進会議開催日時・場所

日時	令和7年12月17日13時30分 ～14時30分	場所	グループホームこもれび
----	-----------------------------	----	-------------

3. 運営推進会議メンバー

区分	委員分野・主な役職等	人数
委員	利用者又は利用者の家族	1人
	地域住民の代表者	3人
	当該サービスに知見を有する者	人
	市の職員又は地域包括支援センターの職員	2人
事務局	管理者	1人
	計画作成担当者	1人
	介護従業者	7人

4. 事業所の特徴

- ・利用者がそれぞれの役割を持って家庭的な環境の下で日常生活を送ることができるよう配慮しています。
- ・協力医療機関に透析施設があり、透析患者の方が多く入居されています。

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事業所内に掲載しいつでも確認できるようにしている。週初めの朝礼時、勤務者全員で唱和し、意識付けを行い実践に繋げられるようにしている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自治会に入り清掃活動など地域の活動に参加している。公民館祭の作品づくりや、地域の方のコーラスボランティアにきてもらった。	公民館祭への作品出展 良かったと思う。今後も継続をして欲しい。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	2か月に1回、運営推進会議を行い、利用状況やサービス提供の状況などを報告し、会議参加者から意見を聴きサービス向上に活かしている。	前向きな取り組みが出来ていると感じる		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	市町村の担当者へは必要時に連絡を取り、運営推進会議にも市職員・包括支援センター職員に参加してもらい、アドバイスをいただいている。	今後も継続してほしい。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束についての研修を行い、日々のケアが身体拘束になっていないか職員間で月1回のミーティング時に意見交換し確認・実践に繋げている。日中玄関・窓には施錠せずスタッフは利用者様の行動、様子を確認しながら対応を行っている。早朝・夜間の職員が1人になる時間帯は施錠を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	A評価がほとんどだったが、のB評価もあった。評価がしにくい部分があったと思う。今後は取り組みについて見えるかを進めていく。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待についての研修を行い、虐待や不適切なケアが行われていないかを職員間で話し合う機会を持ちケアに活かしている。また、個々の支援が抑制になっていないか日々職員間で確認をしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	継続して、研修を行っていく。自分では気づきにくい事もあるので、職員同士で点検を行っていく。委員会や毎月のミーティングを通じて、気になったことは提議し、共有をし協議していく。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修を行い制度の基本的理解を図っている。対応が必要なケースについては随時職員へ説明を行っている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約の締結、解約などについて、また改定などに際しては重要事項説明書に基づき説明を行い理解が得られた際に署名をいただいている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議に家族の参加を依頼し意見の反映に努めている。また、面会時などに個別に要望を受けたときは職員間で共有をし支援に繋げている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	他法人のグループホームとの情報共有の場を設けてみてはどうかとの意見あり。地域ケア会議への参加等を通じて情報交換をしていく。	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月のミーティングにて意見交換を行ったり、随時職員との面談、話し合いの機会を持ち、職員が上がっている意見を本部とのミーティングにて報告し反映に繋げている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	管理者は職員に関して、給与水準、労働時間、やりがい、向上心を持ち働きやすい職場環境の整備に努め、子育てや介護をしても働き続けられるように努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員の家庭状況を考慮しながら、シフトの調整をし、働きやすい環境づくりをしている。	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	資格取得のための研修等に参加できるように勤務の調整を行っている。研修参加者は後日、他の職員へ伝達講習を行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月の研修を計画している。担当を決め講師をしてもらい、他者に伝えてもらう事で知識を深めてもらえるようにしている。	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域ケア会議に出来る限り、参加をしている。地域会議で得た情報等はチーム会で情報共有を行っている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	生活の場という事を考え、その方が希望されている生活に近づける様支援を行い、生活の中で楽しみなどを一緒に見つけれるように努めている。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者が慣れ親しんでいる家具を置いたり、思い出の写真を飾ったりして、利用者様を支えていた思い出や人との関りを大切にすように支援している。	馴染みの物は安心されると思う。継続してほしい。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者様に話を聴きながら暮らし方の希望・意向の把握を努めている。利用者自身での意思決定が困難な場合は、ご本人の状況を把握し家族・職員と連携をとり本人本位の生活ができよう努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	3か月に一度モニタリングを行っている。モニタリング以外にも、月1回のミーティング時に利用者様の利用状況等話し合いをし、利用者様一人一人のニーズや課題、ケアの方法等検討しています。また、本人・家族と共にカンファレンスを行い意向に副った介護計画書を作成している。	カンファレンスを6か月に1回行っている。本人とは日々の関わりの中で話しながら状況の把握・改善につとめている。家族へは、毎月の請求書と合わせて状況報告を行い、面会時にも話している。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者 ご家族との話し合いは重要である。引き続き、些細な事でも話してもらえる関係性の構築をしていく。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個人・生活記録以外にも介護日誌、職員間の申し送りノートを通して情報の共有に努めると共に各シフに入る際に引継ぎを行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	計画のモニタリングにも活かせるように様子 ケアの実施状況等の記録行い情報共有行っている。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	状況に応じてその方のその日の体調・精神状況を観ながら支援を行っている。状況変化は常にあると念頭に置きその時に必要なニーズに対応をしている。	受診の同行等、本人、家族の状況を鑑みながら対応をしている。今後も柔軟な支援・サービスを今後も続けてほしい。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自治会に入っている。定期的に訪問理容サービスを利用している。	自治会の集会も少なくなっている。地域への見学会や子供達の宿題の場の提供など自治会と協力をしておこなってみてはどうか		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人・家族の希望を確認をし法人医師がホームドクターとなり適切な医療を受けられるよう支援している。また、入居前のかかりつけ医について本人・家族の希望を確認をし受診継続できるよう支援を行っている。受診同行の際は日頃の様子を伝えている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院時には介護連絡票にて医療機関にホームでの支援情報を提供している。入院中には、医療機関と連携を図り退院後の生活にご本人、ご家族が不安を感じられないように支援を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	医療機関との連携に努めている。引き続き、関係機関と情報共有を行い関係作りに努める。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	重度化や終末期のあり方について事業所の力量や体制など十分に説明をし早い段階から主治医を交えてカンファレンスを行いご本人、ご家族の意向を確認するように取り組んでいる。また、職員への研修を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	状況に応じて、主治医を交えてカンファレンスを行っている。本人・家族の意向を確認し相談しながら対応をおこなっている。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	急変や事故発生時の対応についてマニュアルを整備し、周知を図っている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	夜間を想定した訓練も含め年に2回の火災訓練を行っている。	災害対策 今後も継続してください	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	水害のマニュアルはしっかりあるが、地震や火災のマニュアルが乏しい。地震・火災に対しても細かくマニュアルを作っていく。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入浴・排泄に関する支援については利用者の自尊心やプライバシーに配慮し声掛けや対応を行っている。往診、面会に関してもプライバシーが保てるように配慮している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	引き続き、1人1人に合った声掛け・対応を行っていく。

27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	次第に重度化され意思の疎通が困難となられた場合も、その方の日々の状況に応じてその方が暮らしやすいように留意をし、ご本人に確認をとり支援を行っている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	メニューは職員が作成をし利用者様の希望や旬の食材を取り入れている。職員は感染対策の為に一緒に食事はしていないが傍に滞在し、必要時の声掛けや対応ができるようにしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	1人1人、好みや適量が違ったり、硬さの注意も必要になってくるが、無理なく食べる事が出来るように今後も配慮をしていく。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事・水分摂取量は記録に残し、水分量の少ない方に対しては好みの飲み物に変更し摂取していただくなど状態に合わせ対応を行っている。食事形態など1人1人に適した状態にて対応を行っている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食後、ご利用者の状態に合わせて自分でできる方には声掛け・見守りを行い、支援が必要な方に関しては介助を行っている。誤嚥性肺炎・感染症の防止に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今後も1人1人に合わせた声掛け・支援を行っていく。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄記録表に記入し、個々の排泄パターンを把握でき、支援をするようにしている。個々の排泄パターンを把握することで、できるだけトイレでの排泄が出来るように支援を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄のチェック表を活用し、1人1人の排泄パターンを把握できるようにしている。自分で行けない方には、誘導を行いトイレでの排泄を促している。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	2日に1回の入浴ができるように対応している。ご利用者の体調や時間など確認し清拭、部分浴などにて対応し無理なく入浴していただけるように対応をしている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご自分のペースで過ごしてもらえるよう働きかけている。昼夜逆転にはならないよう、必要時は声掛けをし、無理のないように日中の活動を増や			

				し、夜間は心地よく眠れるように環境作りをしている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	処方薬の説明書をファイルに綴り薬の目的や副作用、用法や容量について把握ができるようにし、変更時は職員全員で周知をし、臨時薬の服用時についても状態変更の観察に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	チェックを行い誤薬なく支援が行えている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	1人1人の能力に応じた役割を持っていただき、掃除・洗濯物を干したり畳んだり、食後の片付けなど自発的に行っていただけるように働きかけ、役割のある生活を送っていただけるよう支援している。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者の意向を確認し、施設周辺の散歩や買い物に出かけている。家族との外出も行ってもらっている。感染の事を気かけられるご家族には、感染対策を行ってもらえれば大丈夫である事を説明し、外出しやすい配慮をしている。			
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	基本は必要なものの購入などは家族様に対応していただき、お金は所持されていないが、希望者は多くない額を自己管理してもらっている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	携帯電話を所持されている方は自ら電話を掛けられている。他の方は必要な時に職員が対応し、かかってきたときは本人へ取り次いでいる。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	共有場、各居室は毎朝掃除を行い清潔に努めている。温度、室温などの調整、換気などに配慮している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	心地の良いのがなによりである。気持ちよく生活してもらえるように、確認を行いながら環境整備を行っていく

		人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている					
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者と相談しながら暮らしの希望、意向の把握に努めている。利用者本人の意思決定が困難な際はご本人の状況を把握し家族・職員と連携を図り本人本位の生活ができるように支援をしている。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時に利用者・家族から生活歴やライフスタイルなどについて確認をし、日々の関りに努めている			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日の状態観察を行い日々の状況を把握し体調不良時などは迅速に主治医へ連絡し対応を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	状況観察に努め、主治医との連絡に留意出来ている。引き続き日々の状態観察を継続し、必要な支援がスムーズに受けれるようにしていく。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	居室や共有空間を自分のペースで自由に行き来する事ができるように支援している。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居の際、自宅で使用されていた家具を持参し、家族写真を飾っている利用者もおられる。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	馴染みの物や写真など身近にあれば、安心できると思う。今後も本人が安心できるものを家族とも話をしながら飾っていく
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	意向を確認しながら、ご家族の協力を得ながら対応を行っている。	戸外の散歩も良いと思う。		

46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者一人一人の能力に応じた役割を提供し職員と一緒に楽しみごとを行っている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人の参加しやすい活動場面を考え、いきいきと過ごすことが出来るよう声掛け・会話に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ほとんどできていない D. ほとんどできていない	散歩などで近隣の人と挨拶を行い顔なじみの関係作りに努めている。	現役世代が多い地域であり、交流が難しいようにも感じている。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の関りにより信頼関係を作り、生活の中で傍に職員がいることで安心を得ていただいている。	利用者さんに日々の暮らしの安心を届けてほしい。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域に事業所がある事が社会資源になっている。地域の交流拠点として、スペースを活用できればどうか。自治会地域との連携し定期的に集うような場の提供が形になればよいと思う。